

- 1 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？
- 2 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？
- 3 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
- 4 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 5 太陽のまわりを公転する天体のうち、ある程度の大きさを持ち、自ら光を放たず太陽の光を反射して輝く8つの天体を何という？
- 6 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
- 7 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
- 8 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
- 9 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
- 10 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
- 11 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
- 12 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？
- 13 地球よりも内側の軌道を公転していて、太陽から大きく離れて見ることがない惑星のグループを何という？
- 14 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
- 15 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
- 16 地球が一日をかけて地軸を中心に1回転する運動を何という？
- 17 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
- 18 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
- 19 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？
- 20 地球型惑星の表面は主にどのような物質で構成されている？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	太陽系外側に位置する、木星、土星、天王星、海王星の4つを指します。		木星型惑星	☐
2	この、天体が1日をかけて空を一周するように見える動きを日周運動といいます。		日周運動	☐
3	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある星座は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		星座	☐
4	黒点は単独で現れることもありますが、多くは群れをなして発生します。		黒点	☐
5	惑星とは、太陽のまわりを公転し、自身の重力によってほぼ球形をしており、軌道付近から他の大きな天体を取り除いている天体のことです。		惑星	☐
6	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を反射と呼びます。		反射	☐
7	地球型惑星には、水星、金星、地球、火星が含まれます。		地球型惑星	☐
8	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを反時計回りの運動と呼びます。		反時計回り	☐
9	フレアは太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。		フレア	☐
10	緯度は、赤道を0度として北極を北緯90度、南極を南緯90度で表す位置情報です。		緯度	☐
11	夏至は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。		夏至	☐
12	恒星の光の色は、その表面温度によって決まります。		表面温度	☐
13			内惑星	☐
14	太陽が天球上の子午線を通過する現象を南中と呼びます。		南中	☐
15	日食は月が太陽を隠す現象です。		日食	☐
16	地球が地軸を中心に西から東へ向かって1日に1回回転する動きを指します。		自転	☐
17	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		距離	☐
18	水星は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		水星	☐
19	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを公転周期といいます。		公転周期	☐
20	地球型惑星は、その大部分が岩石や金属などの固形物からできています。		岩石	☐

言えなかった用語ノート